

## 第10回講座の開催結果報告書

NPO 法人 徳島共生塾一歩会

1. 開催日時	平成24年3月4日(土) 13:30~17:00				
2. 講座名	<b>“県南を元気にする地域団体シンポジウム”</b> <b>(南部圏域協働促進事業)</b>				
3. 開催場所	美波町日和佐公民館 3Fホール				
4. 講師・活動報告者 パネラー	1) 基調講演：NPO法人 えひめNPOセンター 代表 菊池修さん 2) 活動報告：①NPO法人マミーズ 代表 佐々木美代さん ②那賀町縁むすびの会 代表 西谷幸子さん ③美波町 わいわいKIKI 事務局代理 小坂さん 3) パネルディスカッション ・阿南市ボランティア連絡協議会 会長 美馬育子さん ・ひわさうみがめお接待の会 代表 高橋知子さん ・南部総合県民局企画振興部 柴折部長 ・NPO法人えひめNPOセンター代表 菊池修さん ・コーディネーター 一歩会 谷口右也 4) 今後の団体支援計画 一歩会 新開善二 5) 終了挨拶 南部総合県民局 江本局長				
5. 参加者	63名 (事務局スタッフ含む)	阿南市 26	海部郡 18	那賀郡 9	その他 10
6. 内容	1) 基調講演「まちづくりのコツ、伝授します！」 まちづくりとは、様々な考えや意見をもった人々が、同じ場所でお互いが公平に幸せになれるよう、夢を追いかけ続けること。 2) 活動報告 ① マミーズ＝立ち上げ期における団体の夢と今抱える課題 ファミサポ設立を目指して、スタッフ人材の養成と会員応募のPR活動で苦戦、周囲に支援を求めている。 ② 縁むすびの会＝活動数年の団体の活動実績と直面する課題 成婚率が低い、若者の働き場所が少ない、成果が上がらずスタッフが定着しない。行政のスタッフ支援と会員参加を期待したい。 ③ わいわいKIKI＝活動実績が長年の団体の直面する課題 高齢化で全体のパワーダウン、後継者が見つからない、地域自治力の低下 3) パネルディスカッション 助言を含めた今後の取組み、10年後の為に今の私達ができること ① まちづくりの担い手は、地域団体、地域住民が先頭に立つべし。 ② 行政は活動参画に努力するものの体制スモール化は避けられない、“協働”によるまちづくり活動の推進が、益々求められる。 ③ 地域イベントには、子ども・若者が参加できる計画で機会を与え、イベントを通じて次世代への啓発、育成に取り組むべし。 ④ 大学との連携による、県南地域への学生の関心を深め、地域を講座の場とする試験的取組みを実施する。 ⑤ サーフィン、お遍路等で訪れる外部客をまちづくりに取り込む工夫も考える。 4) 一歩会(事業委託者)の今後のフォロー策 ① 実務関係スキルアップ講座の開催(県民活動プラザとの連携) ② 当事業のフォロー活動を企画し“新しい公共”に事業提案する。				

## 7. 会場の様子

### 会場全体



### 活動報告



### パネルディスカッション



### 局長挨拶



### 基調講演



当シンポジウム参加者みんなて共有できた認識は→  
各人の立場で「先ず私がやるぞ！」の気概を誰もが持つこと！」